



門子曾
號 600
卷 120



Handwritten notes in cursive script, including the characters '新' and '女'.

Handwritten notes in cursive script, including the characters '田' and '中'.

Handwritten notes in cursive script, including the characters '田' and '中'.

文正年

本命的殺陰陽貴人祭吉方

歲之分 正北 丁亥丙午男子

七	八	九	十	十一	十二
庚申	辛酉	壬戌	癸亥	甲子	乙丑
正東	正南	正西	正北	正東	正南

從節至節用之
朱字、吉此方、向以て祭るべし、墨字、凶忌謹て犯さるべし

Handwritten notes at the bottom of the page, including the characters '行' and '孝'.

京師三條通了
柳弓揚而矣
由江尾次題

長七郎申年
角南刑部組
與力
彌津新之助
同
中嶋田十郎

長七郎申年
角南刑部組
與力
彌津新之助
同
中嶋田十郎

Handwritten notes on a small, torn piece of paper at the top of the page.

改訂是部

門部

文部

古今名家

東照院

金源

妙法

法中

Handwritten notes on the left side of the page.

小
山科宗仙

山科宗仙

山科宗仙

深川清住早屋敷

山科宗仙

新三

是

早多收之田據其高泉言寺
秋先河河媒中揚其寺且那
法言寺寺

辰六日

為山至丁月

家至家園左

身之
作身

長原

辰六九字

七
八
九

鞠河 三廿年

皇元 永徳二年

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

皇名

實多 藤 戴 斗

山 藤 竹 壽

武 丹 房 一 門 入 法 堂 云

...
...
...
...

乃的馬田

外水宮

松地今人

旅者

通之所日松所

山岸

好松宮每歲

...
...
...

...

宿書

一 宿方に於て一向宗の寺に渡り
報恩寺地中 考念寺の所

下谷河内所

高師在

寺印

口下山清河内所長安所

人令金女

寺印

寺印

寺印

下

Handwritten text on a torn piece of paper at the top of the page, including the characters "二月" (February) and "日" (day).

湯清之筆

家

年

人

生

今

生

年方祥象

送

大

先達より至る英京の事
以て信より志賀随病の事
後人抄す此に正し

正し

雪之舞

正し

正し

残紙の上部に部分的な墨書文字が見える。

尾

家方後自蓮家之
寺之... 佛心寺
... 寺之...

神田後其所是日
... 寺之...

請人... 助
人... 寺之...
... 寺之...

已

... 尾 ...
... 寺之 ...
... 寺之 ...

Fragment of a document with handwritten text, including the characters "中" and "新".

此後千五百九十九年九月九日

金家雅社

五誦室

中
新
新
新

中
新

新

新
新
新

新
新

Handwritten notes on a torn piece of paper, including the characters "地" (Earth) and "大" (Great).

Handwritten notes on a piece of paper, organized into two columns. The right column contains characters such as "年", "月", "日", "時", "分", "秒", "刻", "分", "秒", "刻", "分", "秒", "刻". The left column contains characters such as "年", "月", "日", "時", "分", "秒", "刻", "分", "秒", "刻".

Handwritten text on a vertical strip of paper, reading "河動者之惡" (Evil of the moving river).

Handwritten text on a separate piece of paper at the top, including characters like 九, 五, 四, 三, 二, 一.

正月十日	正月十日	正月十日	正月十日	正月十日	正月十日	正月十日
...
...
...

Handwritten text on a fragment of aged paper, including characters like 寺 (temple) and 人 (person).

道

一人

寺

人

道

永壽所...

家...

法...

地...

神...

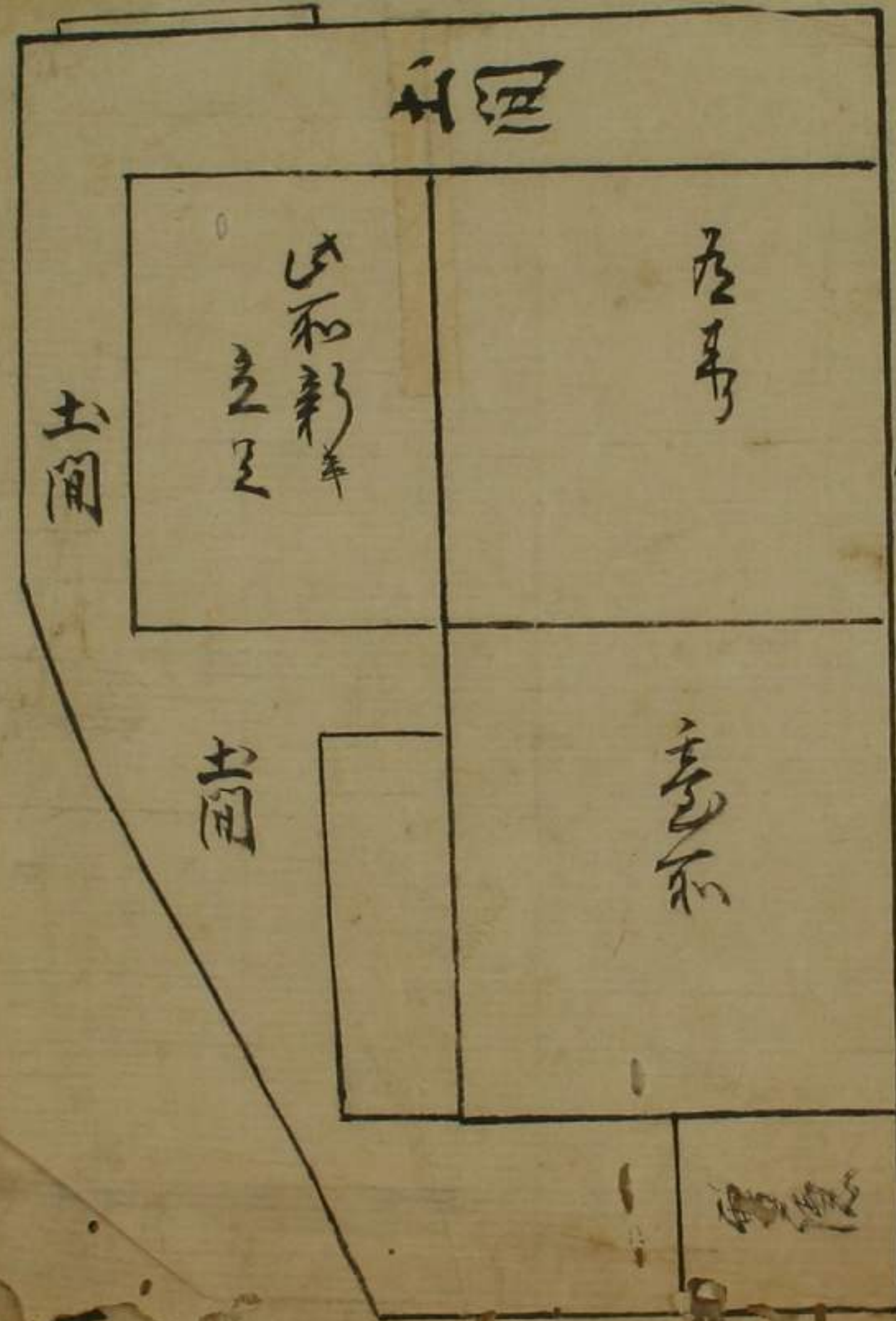
家...

道...

寺

人

Handwritten text at the top edge of the paper fragment.



五和

五和
之足

五和

五和
之足

土圃

五和

Small handwritten characters at the bottom right of the diagram.

Handwritten text at the bottom edge of the paper fragment.

Handwritten text on a torn, aged paper strip at the top of the page, including characters like '一人' and '何人'.

磨石之類

保老回

三仙湯

神藥

時方

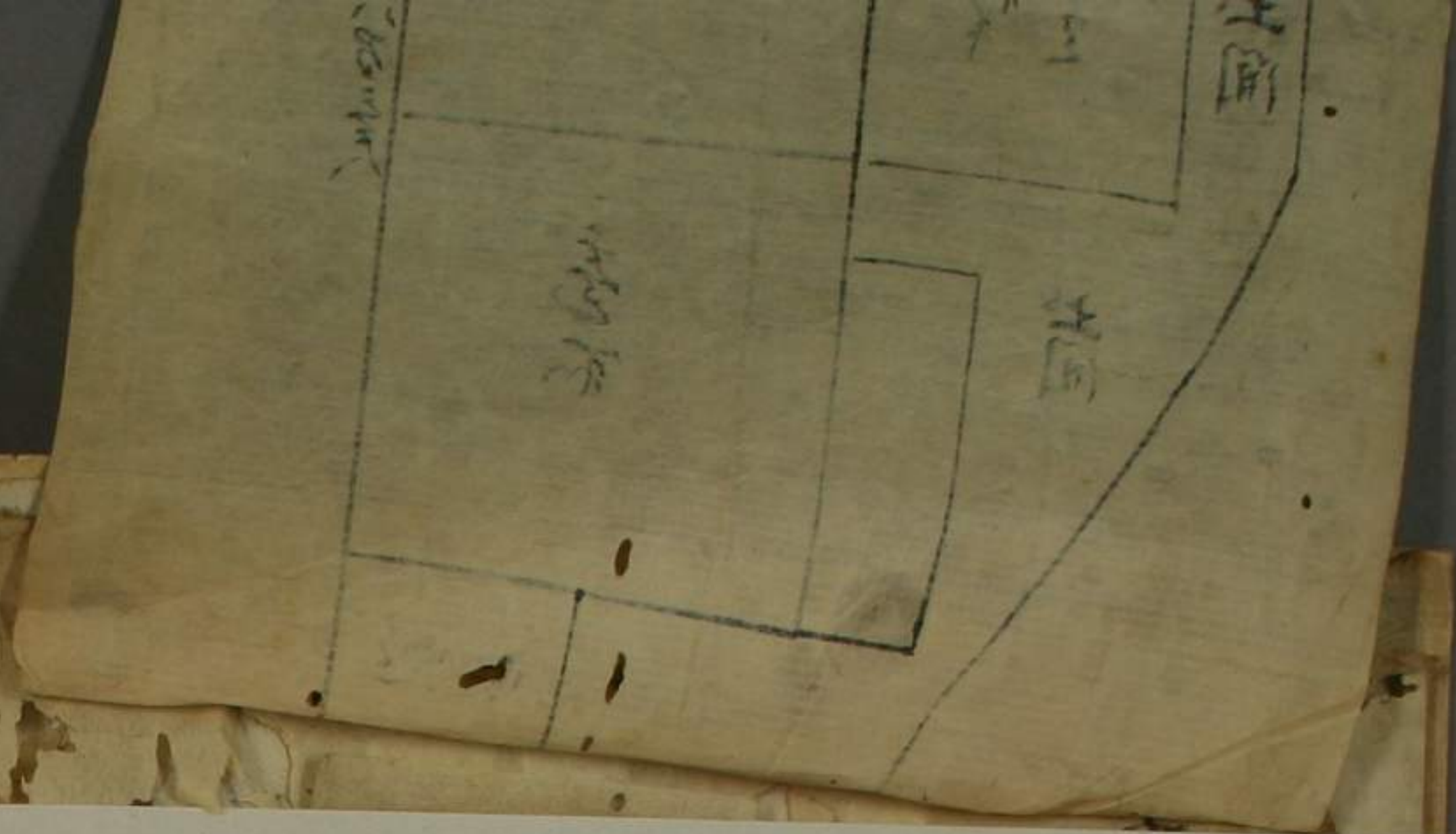
藥

一字



光緒
元年

山
光緒
元年



三三三系
 年四南苑院

人今日之玉一自
 後人及可部告也

和年有系更者則為故

泥泥
 泥泥
 泥泥

此江國山名郡南田村
詳余亦名之月久福子
海所人之所居也

之
世宗九年

元

可成道

富知
州

古
世
家
也
也

五
正
月
公
乃
賢
公

此江國山名郡南田村
詳余亦名之月久福子
海所人之所居也

Handwritten notes on top edge

Handwritten notes on right edge

Handwritten text on the top flap of the left page, including the characters "一" and "二".

Main body of handwritten text on the left page, including a faint sketch of a figure or object.

一 江別坂平滋賀院清教四月二光院付
二 宮内省御所
三 御所
四 御所
五 御所
六 御所
七 御所
八 御所
九 御所
十 御所
十一 御所
十二 御所
十三 御所
十四 御所
十五 御所
十六 御所
十七 御所
十八 御所
十九 御所
二十 御所
二十一 御所
二十二 御所
二十三 御所
二十四 御所
二十五 御所
二十六 御所
二十七 御所
二十八 御所
二十九 御所
三十 御所
三十一 御所
三十二 御所
三十三 御所
三十四 御所
三十五 御所
三十六 御所
三十七 御所
三十八 御所
三十九 御所
四十 御所
四十一 御所
四十二 御所
四十三 御所
四十四 御所
四十五 御所
四十六 御所
四十七 御所
四十八 御所
四十九 御所
五十 御所

Handwritten text at the bottom of the right page, including the characters "一" and "二".

小幡游事之客
 大洋賣字四海
 辨赤城
 通一
 權依

言和三年 3月

朔

西浦安之領所

一日 乙未

一日

一日 石本

一日

一日

一日

西浦安之領所

浦安之領所

石本

石本

海松岡金
号楚下

医师

及月卜号

与力流

左物岡金

日人代

陰双流金

上落古師

野間在國之第友

新初昌伯

香山公在馬友

清田在馬友

鎌成

竹野方代

燒

あいち町でアサギとシロ入

佐存翁の

平野を正

佐存翁のまは



せんぎん大守忠貞

御料理みり お終し

原里中より

舟は雨のり

言和二年ヨリ

綱

西浦中久保所

一日 壬午

一日

一日 石本

一日

一日

一日

西浦中久保所

浦中久保所 石本所

海松岡金 号楚下

及月号

与力宛

左物岡金

日人交代

陰取減金

上落古師

野間在國書友

新初昌伯

香山公在馬友

清田在書友

鎌成

竹野方代

焼菓

桃打

享和二年三月
豆別

一 下田左所

一月 五平

一月

一月

一月

一月

一 之修之宿

古板宿亦
少和所之宿
大坂宿
大坂宿平之友
大坂宿平之友
大坂宿平之友
大坂宿平之友

名之

二之

三之

醫師

日

西家

一向家

御中

坂野源氏年友

大坂宿平之友

海国吉吉之

土屋元佐之

子美之

法福寺上人

寺尾源氏之友

△ 駿州

一月 一月

一 沼津宿之松橋

一月

一月

一月

一月

鐵松村
山西乃玉吉上号

松村信之友
花全

松同
帆凡上号

川村甚之友

雪史

松近

年箕

附軍府七方

醫師

一府中為智所空月

一日江州町

一日七坊町三月

一日銀座所

一日

一日

一日

一日

一日

料理屋也

魚文下号

魚屋字之也

百所宿

江州東科川

三階宿也

石文下号

又風車也

初川也

石文下号

後差也

画家甚物也

伊豆也

小冲丸也

小冲丸也

後棧也

後棧也

任田也

任田也

雷震寺

雷震寺

未見

一江尻宿

一日

一江田宿

一日

△遠州

一日本宿

一掛川

一日

一日

江尻

江田

日本

掛川

本宿

鬼卯子

江田

掛川

本宿

元府中長服町六十丁目三村

一日下渡所

一日

一日西所

一日

一日袋井宿

一日遠州一丁宿

一日足付宿

△之別

一日吉田老橋川宿

一日

一日托本所

一日是服所

一日能治所

一日

一日魚所

一日是服所

一日横所

一日研所

大庭代助

日 松村

之村

荒物

小崎

佐

尾村

大井

南

尾村

相

尾村

大井

尾村

油

油

本村

渡

酒

各所
在別
母
宿
宿

遠州之別

川

同

尾

油

本

酒

一月 浪后所

古位 浪后所

一月 山形所

山形所
浪后所

中山 浪后所

一月 岩手所

岩手所

坂輪 周イク

一月 浪后所

浪后所

平村 浪后所

一月 田所

田所

浪后所 浪后所

一月

浪后所

加茂 浪后所

一月

浪后所

浪后所 浪后所

一月

浪后所

浪后所 浪后所

一月 岩手所

岩手所

浪后所 浪后所

一月 浪后所

浪后所

浪后所 浪后所

一月

浪后所

浪后所 浪后所

一月 浪后所

浪后所

浪后所 浪后所

一月

浪后所

浪后所 浪后所

一月

浪后所

浪后所 浪后所

一月

浪后所

浪后所 浪后所

一月

浪后所

浪后所 浪后所

一月

浪后所

浪后所 浪后所



一 三列新地

淨土宗の寺あり
餘念之寺下号
淨土丸寺あり

一日

多喜會台卜

一日

伊志丸

一日

新丸

一 三列萩系

板本寺
片人卜号
糟屋寺あり

一日 平坂

伊波久寺あり

一日 出子村

浄土寺
本寺号
浄土寺あり

△尾州

一名 尾州本郷寺あり

寺林 東寺あり
在又卜
永樂寺あり

一日 正万寺あり

寺林 東寺あり
在又卜
神谷別あり

一日

三列橋田あり

一日 廣小寺あり

寺林 東寺あり
在又卜
正傳寺あり

一日 徳了寺あり

員波寺あり

一日 山寺あり

安養寺あり

一日

牧寺あり

一日

箕形寺あり

一日 山寺あり

千代寺あり

一日

乃の丸寺あり

心醫師
林良差



三谷田下

一日以

一日

一日松所按天林川高

一日橋所

一日決地塚

一日

一日堂平

一日

一日之校本所

一月

一月

一月本町立月

一月本町

十内堂平

一月

一月

一日本町立月

一尾洲立山

浪子

林

桑

治

治

田

板

山

川

外

安

高

了

探

尾

依

醫師

瓦

三

尾

川

あ

治

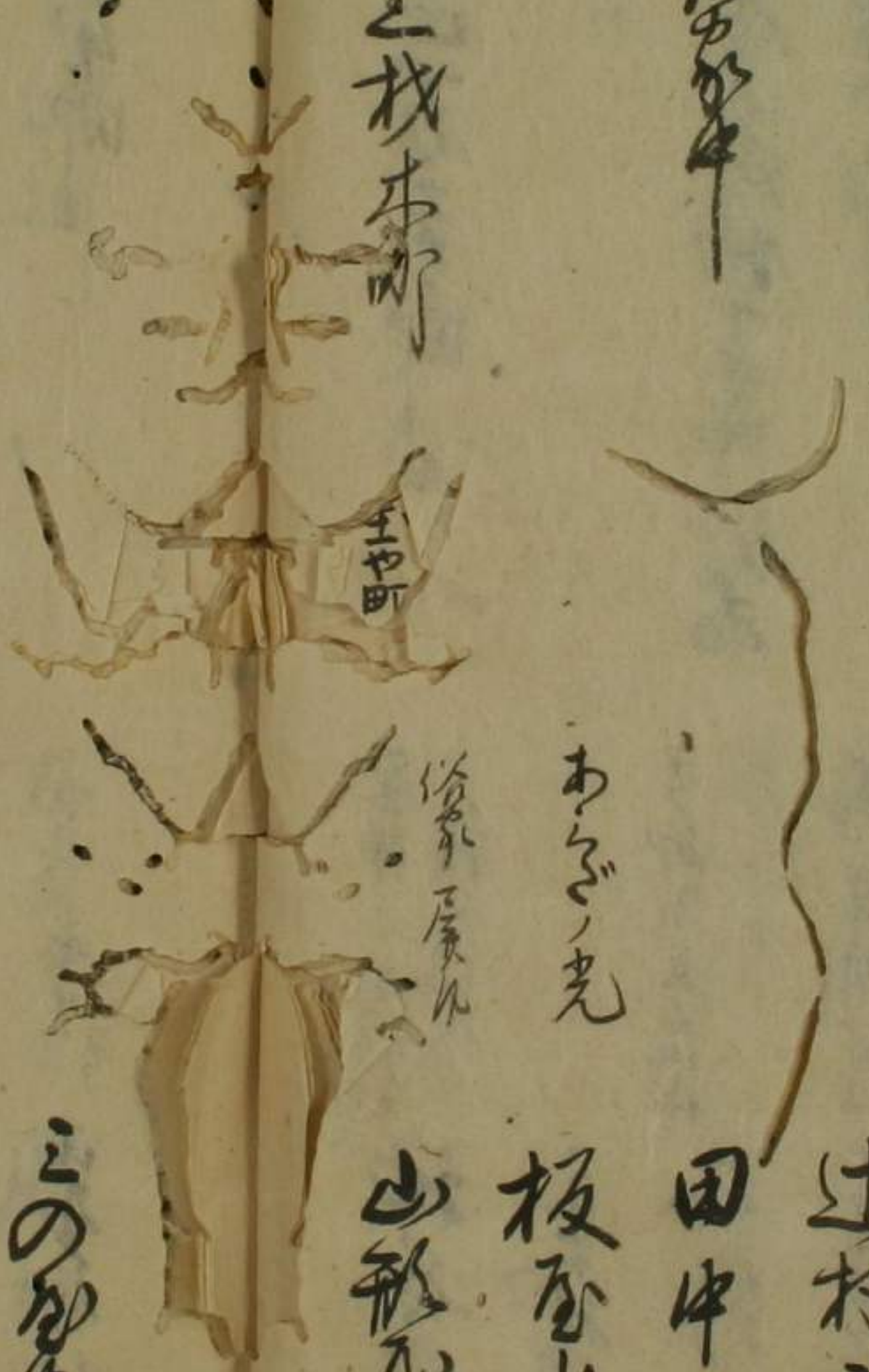
一

板

支

尾

山



王

治

安

安

了

探

尾

依

一 巻

一日

一尾列津島根之村

一日津島

一日佐屋

一日

一日宮宿熱田本所

勢州

一 巻石

一日本所

一日宮宿

一日本所

一日川口

一日本所

一日川口

一日湯島所

一日市札場の後所

一日進分の春日村

一日津島所

揚明門人

二井

乳人下号

沼田

船月寺

沼田

寺

寺

寺

陣

架橋下号

丹羽

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

山田妙見

一日伴与那

一保八幡

一打板日野那

一日不之通

一内

一山田妙見那

一山田大七

一山田三河入世古

一山田一之木那

只白人

之之定丸

之舟

宣之妻也子
大平ト号

醫師
星師家

万全丹底居
佳木ト号ス

久志子

佳木二那
俗家

加茂三右衛門

兼子三右衛門

拍至長那

本居三右衛門

長井元申

山本七右衛門

宇治妙見

打板三右衛門

中野三右衛門

京都

一山田三右衛門

一之条上本那

一二条新御角余屋中

一室所四條下九鶴那

一姉少名余西入

一二条新地新柳

一东山双林寺

一与智那二条下

一日不

麦下号

泉谷与四那

連水春曉

一文子新古

橋本純度

東角左道

佐平三右衛門

成水正胤

板屋下
本石町
大工
大工

車場
三軒
橋本

病名
晴凡
梅宮
名経

少右衛門
土卯ト号

醫師
クノ系

画工

東條氏古傳
一 二条寺町

一 二条寺町幸所西上入

一 東洞院二条上

一 夢野出上斗師 不主

一 室所出地上

一 河原所之系九丁目

一 東洞院池下九条上

一 室所出上西側南分一町目

一 烏丸四条

銀尾安之助

吉田新之助

木村清助

戸田東助

升堂

西定雅

柚木左衛門

細柳春吉

谷賢吉

吉井

吉井

吉井

吉井

吉井

吉井

吉井

吉井

吉井

吉井

上田信徳

田中元吉

田中元吉

田中元吉

田中元吉

田中元吉

田中元吉

田中元吉

田中元吉

田中元吉

田中元吉

田中元吉

田中元吉

田中元吉

田中元吉



大坂安土

一 渡邊

一 南本町

一 二条寺町

一 天王寺西門

一 山崎

田中元吉

田中元吉

田中元吉

田中元吉

田中元吉

田中元吉

田中元吉

田中元吉

田中元吉

田中元吉

田中元吉

△ 佐州

一 岩光寺岩石所

一日

一日

一日

一 松本

一日

一 洗子宿

一 新坊

一 山田家

一 山田柳所

一 日原所

一 飯田

一 日本所

一 松井田

一 京市宿

一 美濃所

一 美濃所

管平久兼友

進井幸吉友

中尾清吉友

久玉吉高友

美州九平友

澤尾吉友

志村元吉友

緑川慈子

栗津吉友

岩光寺岩石所

山田柳所

松井清吉友

日原所

飯田

京市宿

美濃所

美濃所

孔延年
古坂時成

相之寺銘林

甲府 古坂 生助 友
藤原 隆家

同左

聖

山田 下号

七人

菅原 下号

藤原 隆家

葛原 隆家

成川 隆家

医師

佐州の古坂 藤原 隆家

一 相生

一 日

一 日

一 日

一 安中

一 安中

一 日

一 日

一 日

一 日

一 日

撰藏之

大西村之書友

相七村

石田茂之書友

吾中成

依中安之助友

文蔵之

依不利之書友

中

松原之書友

疑晴兼

北松定氏之書友

也

之松古在之友

以公堂為定

荒木之書友

醫師

長雄之書友

醫師

牛尾之書友

輪屋之書友

越後

一 隆澤宿

牧之卜号

鈴木義之助友

伊豆所隆川
新大坂所
二地
伊豆村伊豆
二地
伊豆八友
述

水戸

多田回村

細末仙隱之書友

一 若川

水戸藩若川景仲
吉田之助

一 小日向中の所

大保二十一年
橋本秀 大久保公方
日吉子 橋本也

一 牛久保中の所

山口公方

一 下名加の所

若原公方
本河公方

一 福原の

大保公方

一 大保の所

大保公方

一 市原の所

市原公方

一 葛山の所

葛山公方

一 日吉の所

日吉公方

一 上野の所

上野公方

一 若原の所

若原公方

一 小日向の所

小日向公方

一 濱河巻下昌平の石

一 石田の石

一 石

一 糸ヶの石

石田の石

石田の石

一 石

石田の石

石田の石

石田の石

松葉堂

湯嶋切通

柏屋清齋

柏悦堂

下谷御成七路

柏屋忠七

柏屋半齋

新田鶴軒

柏屋半齋

一 石

一 石

石田の石

石田の石

石田の石

石田の石

石田の石

石田の石

石田の石

石田の石

石田の石

石田の石

石田の石

石田の石

石田の石

石田の石

石田の石

石田の石

石田の石

一 澄河急下昌年為月

杉水市分取
此處の地味

一 舟中日記

江田中

一 日記

河合

一 系々川

河合

一 藤本

一 寺々

寺々

一 寺々

寺々

一 寺々

寺々

一 寺々

寺々

一 寺々

寺々

一 寺々

寺々

一 寺々

寺々

一 寺々

寺々

一 寺々

寺々

寺々

寺々

子卯年

酉

正新石京河
自身書す

子卯年

世日朝記

一 治田の事と云ふ河の事也

一 少之川年云々の事也

子卯

一 此の事云々の事也

一 少之川年云々の事也

一 此の事云々の事也

一 掃列の事也

一 此の事云々の事也

一 此の事云々の事也

小川町
新見出羽守屋
仁科五兵衛
畫名 錦川吳平



楊君自修

南洋、津村、
○ 德和

石室、
○ 德和

方、
○ 德和

方、
○ 德和

德和

德和

世、
○ 德和

德和

世、
○ 德和

德和

世、
○ 德和

德和

世、
○ 德和

德和

世、
○ 德和

德和

山口利一

楊君自修

南洋、津村、
○ 藤

○ 藤

藤

藤

方 曾根松

方

世に伝へ

おん

丸舟

美

存

象

と

ま

好

好

好

好

之

山口利一

之房尼寺門村
山口利師

Handwritten notes on a separate piece of paper, including a circular stamp and illegible characters.

Main body of the document with faint, mostly illegible handwritten text across multiple pages.



224.

[Faint, illegible handwritten text on a small paper insert at the top of the right page.]

[Faint, illegible handwritten text covering the main body of both pages, appearing as bleed-through or very light ink.]

河原之町

ふた利之店

河之町

市谷伊勢

市谷伊勢

市谷伊勢

市谷伊勢

市谷伊勢

市谷伊勢

市谷伊勢

市谷伊勢

市谷伊勢

市谷伊勢

市谷伊勢

市谷伊勢

市谷伊勢

市谷伊勢

市谷伊勢

市谷伊勢

市谷伊勢

ゆりのまげ下
一戸川流のちんげり
るま十月ありん車

一あつね藤原のまも

中卯子ありんやん車まじり

一正安のあつねの山を築屋為中
乙亥正月ヨリ正安の築屋為中
保川とつね長きまじり

一長きまじり

一つねのあつねのまじり

一あつねのあつねのまじり

長水後元

長水後元

長水後元

長水後元

長水後元

長水後元

長水後元

長水後元

あつねのあつねのまじり
あつねのあつねのまじり
あつねのあつねのまじり

あつねのあつねのまじり

新町 丙子丁日

下町 丙子丁日

夜三時

水野 丙子丁日

谷 丙子丁日

中ノ町 丙子丁日

一 新町 丙子丁日

一 新町 丙子丁日

一 新町 丙子丁日

一 新町 丙子丁日

一 新町 丙子丁日

一 新町 丙子丁日

一 新町 丙子丁日

一 新町 丙子丁日

一 白心山とてさびしき山ありて玉加多き山

一 山ありて

一 山ありて 群衆 山ありて 山ありて

一 山ありて 山ありて 山ありて

一 山ありて 山ありて 山ありて

一 山ありて 山ありて 山ありて

一 山ありて 山ありて 山ありて

一 山ありて 山ありて 山ありて

一 山ありて 山ありて 山ありて

一 山ありて 山ありて 山ありて

群衆

山ありて

山ありて

山ありて

山ありて

山ありて

山ありて

山ありて

山ありて

山ありて

山ありて

山ありて

山ありて

山ありて

山ありて

辰在七ノ又色

大坂天酒堂之何也同尾尾意

ノ東守何角少ノ入集

尔角

少登尾

守口

舟及音

下中全足利郡稻尾村

一 下中全足利郡稻尾村

山名

一 下中全足利郡稻尾村

田九

一 下中全足利郡稻尾村

山名

一 下中全足利郡稻尾村

一 下中全足利郡稻尾村

一 申六日限物... 但取同控... 申六日限物... 申六日限物...

一 同為物... 申六日限物... 申六日限物...

一 申七日限物... 申六日限物... 申六日限物...

一 同為物... 申六日限物... 申六日限物...

一 申八日限物... 申六日限物... 申六日限物...

一 同為物... 申六日限物... 申六日限物...

一 申九日限物... 申六日限物... 申六日限物...

一 同為物... 申六日限物... 申六日限物...

一 申十日限物... 申六日限物... 申六日限物...

一 同為物... 申六日限物... 申六日限物...

一 申十一日限物... 申六日限物... 申六日限物...

一 同為物... 申六日限物... 申六日限物...

一 申十二日限物... 申六日限物... 申六日限物...

一 同為物... 申六日限物... 申六日限物...

一 申十三日限物... 申六日限物... 申六日限物...

一 同為物... 申六日限物... 申六日限物...

他務の事は別紙にて記す

同前物より目身 貸取七百五十

但七百目と二百目身七百七十

右少ゆ

右より定流貸取

辰十月

此を統括

三ノ

三ノ 三ノ 三ノ

三ノ 三ノ 三ノ

一 東海道筋込

一 割増

一 依間

一 七六月

Handwritten notes on a separate sheet, including "New Bremen" and "1858".

Handwritten notes on the left page, including "江戸" and "三ノ".

徳吉百目と二百目身七多七重一割
右少由す

右之定流管根

辰十月

治色流管

各九指國
三河流管

三河流管
玉川下碓八

一東海道助次

三河流管

一割増

三河流管

依間以服草

廿六日

三河流管

三河流管

三河流管

三河流管

三河流管

三河流管

一
一
一
一
一

他務少くしての故也

同前

右ふ

右ふ
辰

吾れ指圖らふもし
指ししるしあつて
は幸なり。 江
左

Handwritten notes on a separate sheet of paper, including the name "M. Deming" and other illegible characters.

一 教所 咬米堂

何處も次有る

一 麻布 之店 咬米堂

之河原 咬米堂

一 金澤 花石の向

泥牛 菴

禪寺

江左 富永町 二丁目 矢野 三丁目 親族
元 飯田町 八幡屋 三右衛門 紹介 己巳 胃 五日 余
止宿于此

日下 御所 橋 御

千代元

中 坊

一 鎌倉 中 坊 下 後 宿

運 菜 坊

一 江 崎 後 宿

元 坊 寺 坊 入

肥前守の書

肥前守百五郎

一 佐藤園柳河

石井久生

旅中河井所之河

静花

一 山本を夜下向たる例 兼方を夜下向たる

緑菫

北山子

山本春生

一 山本を夜下向たる例 兼方を夜下向たる

二人

中西百人

一 山本を夜下向たる例 兼方を夜下向たる

山本春生

一 山本を夜下向たる例 兼方を夜下向たる

山本春生

一 山本を夜下向たる例 兼方を夜下向たる

山本春生

一 山本を夜下向たる例 兼方を夜下向たる

山本春生

一 山本を夜下向たる例 兼方を夜下向たる

山本春生

一 山本を夜下向たる例 兼方を夜下向たる

山本春生

一 山本を夜下向たる例 兼方を夜下向たる

山本春生

一 山本を夜下向たる例 兼方を夜下向たる

山本春生

一 山本を夜下向たる例 兼方を夜下向たる

山本春生

一 山本を夜下向たる例 兼方を夜下向たる

山本春生

一 山本を夜下向たる例 兼方を夜下向たる

山本春生

一 山本を夜下向たる例 兼方を夜下向たる

山本春生

○三月十日 京山

○正月十日 居宅 金慶

○正月九日 北山

○正月十日 文晁

○正月十日 居宅 文晁

二月十日 新州

二月十日 天民

己ノ七月ヨリ

一 大坂より河内へ

一 名も不詳河内へ

一 富山侯徳吉の小たふり

一 谷本を所 俗祿通る久子 陽号 金洞

大坂より河内へ

一 大坂より河内へ

一 大坂より河内へ

一 大坂より河内へ

一 大坂より河内へ

一 大坂より河内へ

一 大坂より河内へ

一 大坂より河内へ

一 大坂より河内へ

一 中山より

一月

一 大坂より河内へ

後浦

早多

白

水

多

布

世

の

の

吉

所

馬

新田通新石馬の鞍渡

大板心持の馬行

一神田通新石馬の鞍渡

一白鳥別荘

一白鳥別荘

日向伝志志田部江合所人

五郎新馬之制及

四宮碩菴

長平尾伴久

甲田中

吉田

小村

長谷川

伊藤

大板

大板

加いや町筋およぶりり一丁物

玉沢町多羽屋の向い裏

大板十九番

天保二年卯六月下旬轉宅六月既移徙

一神田通新石馬の鞍渡

土政村玄祐

脇田平右衛門

新田通新石馬の鞍渡

名貞軌

五郎新馬之制及

四宮碩菴

長平尾伴久

甲田中

吉田

小村

長谷川

伊藤

大板

大板

加いや町筋およぶりり一丁物

玉沢町多羽屋の向い裏

大板十九番

天保二年卯六月下旬轉宅六月既移徙

一神田通新石馬の鞍渡

土政村玄祐

浅草駒形堂前
法橋大應試
七月十七日画會

脇田平右衛門

一白鳥列伝

日圓伝志志日部一江合所人

名負軌

一柳中成多柳林社区

四宮碩菴

一白鳥中老藤上

甲田中

一柳中成多柳林社区
吉田

小林八右衛門

一柳中成多柳林社区
長谷川

伊藤

一柳中成多柳林社区

天保二年卯六月下旬轉宅六月
一神田通了新石町馬の鞍渡

土政村玄祐

千七百...

五年五月
小江中

一、只今表列是主平川に宿屋をいふは...

洪子

甲午四月十六日... 胡適... 孫抱山人 荒木後水

一、洪路城下須本通町... 津國西園寺

甲午七月... 津國西園寺... 北

一、津路城下須本通町... 津國西園寺

一、津路城下須本通町... 津國西園寺

一、津路城下須本通町... 津國西園寺

一、津路城下須本通町... 津國西園寺

庚寅四月十三日九推初七夜通口在吾朝又姓始以取耳其言字乃在公其年

一 山區分竹井晴川を使りて有也
一 庚寅五月十日遊覧を以て縁女花柳史新出此之未面 同年十月に訪面合ふ
一 河州に三松江の泉あり

一 古月人々多し但所人甚多なり 後二つは 信長公の
一 庚寅六月十日遊覧を以て縁女花柳史新出此之未面 同年十月に訪面合ふ
一 藝所天竺の京流花柳史新出此之未面

庚寅八月十日遊覧を以て縁女花柳史新出此之未面
一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面
一 下宿之縁証証行を以て縁女花柳史新出此之未面

一 下宿之縁証証行を以て縁女花柳史新出此之未面
一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面
一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面

一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面
一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面
一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面

一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面
一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面
一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面

一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面
一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面
一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面

一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面
一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面
一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面

一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面
一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面
一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面

一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面
一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面
一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面

一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面
一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面
一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面

一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面
一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面
一 昌子由人の因習を以て縁女花柳史新出此之未面

士申之 四年 信長公

市川南助

木村 直
文田 直
近藤 直
河内 直
市川 直

庚寅四月十三日先推知七右連口世音相又推知後年三月廿七日在法華寺

一 山内分物所晴川を使りてあり
後深 吹雪
同年十月に紡面合
口長光

一 大日入の事未だ但し人若き事なし
後深 吹雪
同年十月に紡面合
口長光

一 庚寅六月十日物々松屋の住持木島中、身未面
近藤 伴右衛門
匿名首白所書計

一 藤所天竺の京極の御所より松屋の住持
近藤 伴右衛門
匿名首白所書計

一 庚寅八月十日長子御所より松屋の住持
近藤 伴右衛門
匿名首白所書計

一 庚寅八月十日長子御所より松屋の住持
近藤 伴右衛門
匿名首白所書計

一 庚寅八月十日長子御所より松屋の住持
近藤 伴右衛門
匿名首白所書計

一 庚寅八月十日長子御所より松屋の住持
近藤 伴右衛門
匿名首白所書計

一 庚寅八月十日長子御所より松屋の住持
近藤 伴右衛門
匿名首白所書計

一 庚寅八月十日長子御所より松屋の住持
近藤 伴右衛門
匿名首白所書計

一 庚寅八月十日長子御所より松屋の住持
近藤 伴右衛門
匿名首白所書計

一 庚寅八月十日長子御所より松屋の住持
近藤 伴右衛門
匿名首白所書計

一 庚寅八月十日長子御所より松屋の住持
近藤 伴右衛門
匿名首白所書計

一 庚寅八月十日長子御所より松屋の住持
近藤 伴右衛門
匿名首白所書計

一 庚寅八月十日長子御所より松屋の住持
近藤 伴右衛門
匿名首白所書計

一 庚寅八月十日長子御所より松屋の住持
近藤 伴右衛門
匿名首白所書計

一 庚寅八月十日長子御所より松屋の住持
近藤 伴右衛門
匿名首白所書計

未三ノリノクニ

一 京都一博をふふ事又

柳家集十号又

一 角麻法花

山崎

一 京都一博をふふ事又

西之野

一 沼井乃乃所なる事以 石原信

申九ノ月ノ事

石原信

一 奥州今更信取不天定事

申九月十日大坂今更兼取定口

石川七

一 京都一博をふふ事又

多田

一 京都一博をふふ事又

知

申九ノ月ノ事

知

一 京都一博をふふ事又

知

一 京都一博をふふ事又

知

三方助早便並使能脚定日

朔日 二日 四日 六日 八日 九日

五月

十一日 十三日 十四日 十五日 十八日 十九日

二日 六日

但

九月之九日相体十日早便並使共差五中以
十月之八日相体十日早便並使共差五中以
十一月之七日相体十日早便並使共差五中以
十二月之六日相体十日早便並使共差五中以
正月之五日相体十日早便並使共差五中以
二月之四日相体十日早便並使共差五中以
三月之三日相体十日早便並使共差五中以
四月之二日相体十日早便並使共差五中以
五月之一日相体十日早便並使共差五中以

寒月掛同屋

天保三改
壬午年
五月

二日 六日 九日 九日九日

十二日 十六日 十九日

廿二日 廿六日 廿九日 十二月廿五日

○ 每月令外在水系(之)...

○ 有月令... 一四八

少海... 力

所因... 力

三方助早便並使能脚定日

朔日 二日 四日 六日 八日 九日

五月

十一日 十三日 十五日 十七日 十九日

二十日 廿二日 廿四日 廿六日 廿八日 廿九日

但

正月之三日者五十六日相体十七日早便並使共差五十一日
二月之三日者五十六日相体十八日早便並使共差五十二日
三月之三日者五十六日相体十九日早便並使共差五十三日
四月之三日者五十六日相体二十日早便並使共差五十四日
五月之三日者五十六日相体廿一日早便並使共差五十五日
六月之三日者五十六日相体廿二日早便並使共差五十六日
七月之三日者五十六日相体廿三日早便並使共差五十七日
八月之三日者五十六日相体廿四日早便並使共差五十八日
九月之三日者五十六日相体廿五日早便並使共差五十九日
十月之三日者五十六日相体廿六日早便並使共差六十日
十一月之三日者五十六日相体廿七日早便並使共差六十一日
十二月之三日者五十六日相体廿八日早便並使共差六十二日

右之通涉之座候以之

三月廿二日

心丁坊道長所
我乃乃否四味

所因修治
亦因修治

三方助早便並使飛脚定日

朔日 二日 四日 六日 八日 九日

五月

十一日 十三日 十四日 十六日 十八日 十九日

二十日 廿一日

但

正月之三日 差立十六日 相体十七日 早便並使共差立
二月之三日 差立十六日 相体十七日 早便並使共差立
三月之三日 差立十六日 相体十七日 早便並使共差立
四月之三日 差立十六日 相体十七日 早便並使共差立
五月之三日 差立十六日 相体十七日 早便並使共差立
六月之三日 差立十六日 相体十七日 早便並使共差立
七月之三日 差立十六日 相体十七日 早便並使共差立
八月之三日 差立十六日 相体十七日 早便並使共差立
九月之三日 差立十六日 相体十七日 早便並使共差立
十月之三日 差立十六日 相体十七日 早便並使共差立
十一月之三日 差立十六日 相体十七日 早便並使共差立
十二月之三日 差立十六日 相体十七日 早便並使共差立

三月廿四日

三月廿四日

三月廿四日

三月廿四日

西白丹

淨土庵

一 海子場田原山出揚路如金 尚奉寺

一 抄年內力 向海花年 每回忠告

一 抄年內力 向海花年 每回忠告

西
居宅

居宅

菅原

洞齋

上



元下部 津輕 菅原

菅原 洞齋

一 抄年內力 向海花年 每回忠告

一 抄年內力 向海花年 每回忠告

一 抄年內力 向海花年 每回忠告

七のり

一 神田 病所 千代 女 子 氏

中 居 仲 氏

一 佐川 田 幸 助 大 右 衛 門 左 衛 門

加 井 田 高 次

一 神田 病所 千代 女 子 氏

唐 三 郎

加 井 田 高 次

一 神田 病所 千代 女 子 氏

大 沢 権 助

一 神田 病所 千代 女 子 氏

唐 三 郎

一 神田 病所 千代 女 子 氏

一 神田 病所 千代 女 子 氏

一 神田 病所 千代 女 子 氏

加 井 田 高 次

一 神田 病所 千代 女 子 氏

大 沢 権 助

一 神田 病所 千代 女 子 氏

一 神田 病所 千代 女 子 氏

加 井 田 高 次

石田十右衛門

一 河川よりなる地帯

一 田舎の田舎

一 山崎の山崎

一 河川沿いの地帯

一 河川沿いの地帯

一 田舎の田舎

一 河川沿いの地帯

一 河川沿いの地帯

一 河川沿いの地帯

一 河川沿いの地帯

一 河川沿いの地帯

一 河川沿いの地帯

石田十右衛門

石田十右衛門

石田十右衛門

石田十右衛門

石田十右衛門

石田十右衛門

石田十右衛門

石田十右衛門

石田十右衛門

石田十右衛門

石田十右衛門

石田十右衛門

出帆の草子其の如く

一 下谷三原城跡の如く古の如く

一 東谷の如く

一 高野の如く

一 高野の如く

高野
乃也

一 高野の如く

高野

中七原の如く

一 高野の如く

一 高野の如く

高野の如く

一 高野の如く

高野

高野の如く

一 高野の如く

高野

一 高野の如く

高野

一 高野の如く

高野

口 演

諸書物讀本合卷類

但書體多篆書、文字及明朝宋朝國字、中家、外洋文、應相、德、下、名、内、清、也、
且見物、其、少、揮、金、多、存、同、全、中、
其、再、三、後、合、上、下、方、

余業石印家刻

月

神田辨慶橋室本所家主勝飛方同居

華工

澤耕齋

文字、
改、
文、助



神田辨慶橋室本所
山城屋儀右衛門

不谷泉橋通加辰辰之
过者、心、而、曲、也

福元屋山

一、下、其、右、左、
小、心、多、系、中、
日、形、如、日、
角、下、の、
多、年、
多、年、

高、年、
島、内、
敬、
氏、

松平或歌院松

松平冠山

松平修就

松平河十郎下

佐々木善右衛門

家名無名

市丸

又云其地山人多ありて

戊寅二月 冒京山 結分 對面 庭干 庭干 庭干

一 南大洲 仙臺 在 遠田 郡 田尻 所

右字 案 乃 名 以 貞 字 良 卿 号 二 松 園 雄 次 弟

戊寅正月十六日 下田 大坂 船 着 所 及 乞 拙 筆 自 是 月 七 日 取 去

一 洪池洲 船 着 橋

藤巻 敦 季

家方 大 春 彦 伊 予 守

初 丁 將 而

小 十 人

金 田 帶 刀 祖

佐 之 間 兵 衛 門 元 介 御 父

林 大 学 頭 方

書 物 用 出 役

長 尾 友 兵 衛

寅 七 月 十 七 日

吉 田 柳 庵

一 岡 田 所 中 全

寅 八 月 十 七 日

一 市 名 公 子 所 全

一 神 田 報 所 全

佐伯善治

家世無名

市丸

又善治地所人

一貞二月 冒山 姑父 對面 在 遠田 郡 田尻 所
中津 与 爲 才

右字 名 以 貞 字 良 鄉 号 二 松 園 雄 次 弟

戊寅正月十六日 下田 大坂 船 着 所 松 次 乞 抄 兼 自 月 七 日 取 妻

一 洪 池 洲 船 爲 橋

藤 本 教 宗

一 貞 三 月 廿 二 日 不 達

一 南 部 子 松 次 乞 抄 兼 自 月 七 日 取 妻

栗 原 孫 次

一 貞 七 月 廿 七 日 不 達

一 杉 本 市 丸 乞 抄 兼

長 尾 友 兵衛

一 貞 七 月 廿 七 日 不 達

吉 田 柳 庵

一 貞 七 月 廿 七 日 不 達

吉 田 柳 庵

一 市 丸 乞 抄 兼 自 月 七 日 取 妻

一 神 田 銀 治 所 抄 自 太 々 而 名 賴 師 依 地 所 爲 子 母 爲 傳

Handwritten notes on a small slip of paper at the top of the page, including the characters "PAR" and "11111".

一京四條河原町... 福井... 京都府... 福井府... 京都府... 福井府... 京都府... 福井府...

一山... 京都府... 福井府... 京都府... 福井府... 京都府... 福井府... 京都府... 福井府...

一山... 京都府... 福井府... 京都府... 福井府... 京都府... 福井府... 京都府... 福井府... 京都府... 福井府... 京都府... 福井府...

文海二部一丁のゆめは異なり三丁のゆめは
一 何れもあつた 猪鬃師吉人三丁平中
ゆめは六年のゆめはあつた厚巻と云ふ

住居のたのしみ
一 住居のたのしみ
三丁のゆめはあつた
一 住居のたのしみ
三丁のゆめはあつた

一 住居のたのしみ
三丁のゆめはあつた
一 住居のたのしみ
三丁のゆめはあつた

住居のたのしみ
一 住居のたのしみ
三丁のゆめはあつた
一 住居のたのしみ
三丁のゆめはあつた

一 住居のたのしみ
三丁のゆめはあつた
一 住居のたのしみ
三丁のゆめはあつた

住居のたのしみ
一 住居のたのしみ
三丁のゆめはあつた
一 住居のたのしみ
三丁のゆめはあつた

一 住居のたのしみ
三丁のゆめはあつた
一 住居のたのしみ
三丁のゆめはあつた

住居のたのしみ
一 住居のたのしみ
三丁のゆめはあつた
一 住居のたのしみ
三丁のゆめはあつた

一 住居のたのしみ
三丁のゆめはあつた
一 住居のたのしみ
三丁のゆめはあつた

住居のたのしみ
一 住居のたのしみ
三丁のゆめはあつた
一 住居のたのしみ
三丁のゆめはあつた

庚辰二月十五日伏見使館津文院
馬刺田新井去春預道外清刺八摸一頁返却

梅村因次

荒休七部

中三内
行方

六三内
九八

中平の事
一 寺の事
一 寺の事
一 寺の事

一 寺の事
一 寺の事
一 寺の事

一 寺の事
一 寺の事
一 寺の事

一 寺の事
一 寺の事
一 寺の事

一 寺の事
一 寺の事
一 寺の事

一 寺の事
一 寺の事
一 寺の事

一 寺の事
一 寺の事
一 寺の事

一 寺の事
一 寺の事
一 寺の事

一 寺の事
一 寺の事
一 寺の事

一 寺の事
一 寺の事
一 寺の事

一 寺の事
一 寺の事
一 寺の事

一 寺の事
一 寺の事
一 寺の事

文政武己卯三月ヨリ四月迄
一 宇治の各所 向左側 肉賣場 八幡宮

一 山田八日市 指右側 田村又右

文政武 庚辰三月ヨリ
一 宇治の各所 向左側

一 宇治の各所 向左側

文政三庚辰九月

一 兩河津澤断 印判師 村上近江守

庚辰十月ヨリ十一月迄

一 宇治の各所 向左側 下河津

一 宇治の各所 向左側

一 宇治の各所 向左側

一 宇治の各所 向左側

一 宇治の各所 向左側

一 宇治の各所 向左側

一 宇治の各所 向左側

一 宇治の各所 向左側

一 宇治の各所 向左側 井口申次郎

辛巳四月ヨリ

一 宇治の各所 向左側 惣持

甲申正月大々々書画乞書

一山城八幡社士

甲申正月大々々書画乞書

一清水水邊花子

一赤坂河内三所月陰陽師

甲申二月大々々書画乞書

一水邊花子

二月十四日文通四月六日出府同九月十日雨日來訪對面

一奥州會津若松天寧寺所

癸未四月比來訪甲申三月十四日文通

一佐竹孝久佐竹久保田在勤

甲申四月大々々書画乞書

一尾州越田新羅屋町宮谷

五月三日初年或是合宗伯周思意

一羽店內新松花

移居江戸本町三丁目

伏見区浄土坊

任所 不告

近來京師住居

茂木理藏

三三花梅田

長尾新次

千川

安積屋

福本

名居

中江

終江氏

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

落合友古

中川

長尾新次

千川

安積屋

福本

名居

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

中江

和歌山

五十嵐又市

横山所三丁目角中屋

牛込寺町

島屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

中嶋屋

神田と所筋達りの方から見た側木戸の二つ高橋太右衛門

甲申八月十九日文通州口宗元昨十八日死去の由宗伯より

一伊勢松原村迄の事持大徳寺所別村あり支度へ

一柳原をいり池の傍七町あり

申十月九日初十日

一河川美濃ちうちう敷く白

申五月ヨリ

一橋山所二丁目

申土月八日初十日

一河川敷の月速又二少

申土月九日初十日

一住掃於宿右側屋根

甲申土月九日初十日

一住掃於宿右側屋根

一住掃於宿右側屋根

一住掃於宿右側屋根

一住掃於宿右側屋根

伴真師

高橋太右衛門

川口新六郎

市川与右衛門

中川宗伯

越後太右衛門

大橋宗伯

柳生

下

う

う

う

う

う

う

う

う

北河内自六分
船松所二町目
下子巻土八

甲野土月ヨリ
改目海尻
南見解尾

一カ物村尾所
改目正親

一カ物用所
田村

一カ物下谷仲
赤萩飲尾

一カ物下谷仲
赤萩飲尾

一カ物下谷仲
赤萩飲尾

一カ物下谷仲
赤萩飲尾

一カ物下谷仲
赤萩飲尾

一カ物下谷仲
赤萩飲尾

一カ物下谷仲
赤萩飲尾

一カ物下谷仲
赤萩飲尾

一カ物下谷仲
赤萩飲尾

一カ物下谷仲
赤萩飲尾

一カ物下谷仲
赤萩飲尾

一カ物下谷仲
赤萩飲尾

一カ物下谷仲
赤萩飲尾

一カ物下谷仲
赤萩飲尾

一カ物下谷仲
赤萩飲尾

一カ物下谷仲
赤萩飲尾

Handwritten notes on a separate strip of paper, partially overlapping the main page.

Handwritten notes on a separate strip of paper, partially overlapping the main page.

Handwritten notes in the bottom left corner of the page.

Handwritten notes in the bottom center of the page.

Handwritten notes in the bottom right corner of the page.

西成十月の夜
多分は
幸命坊
別当方
西成十月の夜
多分は
幸命坊
別当方

御室御所
真宗院

上杉頼母

西成十月の夜
多分は
幸命坊
別当方

大素志
今成元九年

西成十月の夜
多分は
幸命坊
別当方

杉田白玄

西成十月の夜
多分は
幸命坊
別当方

馬場

西成十月の夜
多分は
幸命坊
別当方

山田

西成十月の夜
多分は
幸命坊
別当方

吉田

西成十月の夜
多分は
幸命坊
別当方

吉田

陸田又之丞
信口名平
村石山房
栗原陣

西成十月の夜
多分は
幸命坊
別当方

吉田

十三年九月十八日... 一階書... 丁未十月...

七 岩川 彦道 所

高年 村下 角

安房 外 町

比 野 田

加 藤 村

大 郷 金 蔵

関 志 茂

相 澤 虎 夫

伊 又 貞 丸

其 友 村 之 助

也

丁未十月十九日... 藤原...

藤原 氏 之 系 統...

一 藤原 氏 之 系 統...

浅 見 魯 一 郎

梅 田 隆 子

一 藤原 氏 之 系 統...

河 内 守 藤 原 氏

河 内 守 藤 原 氏

一 不忠比の器仲所 院師の所

己丑正月廿一日の文を

一 京野 大佛の殿本及修丹

己丑正月廿一日の文を

一本五丁目 出少ん

己丑正月廿一日の文を

一 根津 七形所 自力なる

己丑正月廿一日の文を

己丑四月十九日 神時

小本不中 御原庭町

泉と井手次左

吉地

遠る大

高

回

高

回

高

回

高

回

高

回

高

回

高

回

高

回

高

回

高

回

高

回

高

回

高

回

田川

土の

松井

寺

上

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

画

一 香取河原上柳河

一 豊平山 山名形也 己丑十月五日

一 志田野之命 大伴等 池田歎

一 志田野之命 大伴等 池田歎
志田野之命 大伴等 池田歎
志田野之命 大伴等 池田歎

一 根元之志田野之命 大伴等 池田歎
在日下 志田野之命 大伴等 池田歎

己丑十月五日

西 柳河 柳河

一 志田野之命 大伴等 池田歎

一 志田野之命 大伴等 池田歎

一 志田野之命 大伴等 池田歎

一 志田野之命 大伴等 池田歎

一 志田野之命 大伴等 池田歎

一 志田野之命 大伴等 池田歎

一 志田野之命 大伴等 池田歎

一 志田野之命 大伴等 池田歎

一 志田野之命 大伴等 池田歎

康寧正月二十二日
ありあり刺書する
拙不わし

後住虎前重光禰
古寺に徽象 作難
子方信之来亦
長谷川宗在

一 湯治天木下之... 九石又...

甲午身より... 一 下谷中... 乙未二月七日...

一 神田... 乙未二月七日... 乙未二月七日... 乙未二月七日...

一 木村... 乙未二月七日... 乙未二月七日... 乙未二月七日...

乙未四月... 一 木村... 乙未二月七日... 乙未二月七日...

一 木村... 乙未二月七日... 乙未二月七日... 乙未二月七日... 乙未二月七日...

全得... 井上...

未三月廿八日 松山所着林く月め丁...

一 自別 壬午年 医 齋 留 子 下 獸 店 後 存 日 在

未三月廿一日

一 麻 布 大 川 石 川 左 全 要 後 存 日 在 連 署

未四月廿一日 上 奇 二 町 三 町

一 下 谷 長 老 齋 宗 中 在 留 上 奇 二 町 三 町 後 存 日 在

一 相 岸 三 崎 の 東 倉 山 山 崎 入 四 重 師 一 身 常 稱 有 主

一 根 岸 中 村 山 全 國 審 判 本 忠 次 郎 兼 食 子 信 增 善 嗣

天保六四月より日七上日ま難保始々々(信定ト)

一 淡 草 山 崎 山 下 福 井 町 小 玉 様 丁

未六月廿一年

一 松 別 若 山 湊 有 田 所 人 全 後 存 日 在 皇

又 日 所 雜 如 各 町 全 後 存 日 在 石 崎

未七月廿一年

一 松 別 本 村 長 崎 所 人 全 後 存 日 在 皇

一 松 別 本 村 長 崎 所 人 全 後 存 日 在 皇

一 松 別 本 村 長 崎 所 人 全 後 存 日 在 皇

一 松 別 本 村 長 崎 所 人 全 後 存 日 在 皇

一 松 別 本 村 長 崎 所 人 全 後 存 日 在 皇

一 松 別 本 村 長 崎 所 人 全 後 存 日 在 皇

一 松 別 本 村 長 崎 所 人 全 後 存 日 在 皇

一 松 別 本 村 長 崎 所 人 全 後 存 日 在 皇

一 松 別 本 村 長 崎 所 人 全 後 存 日 在 皇

一 松 別 本 村 長 崎 所 人 全 後 存 日 在 皇

一 松 別 本 村 長 崎 所 人 全 後 存 日 在 皇

一 松 別 本 村 長 崎 所 人 全 後 存 日 在 皇

一 松 別 本 村 長 崎 所 人 全 後 存 日 在 皇

一 松 別 本 村 長 崎 所 人 全 後 存 日 在 皇

一 松 別 本 村 長 崎 所 人 全 後 存 日 在 皇

一 松 別 本 村 長 崎 所 人 全 後 存 日 在 皇

佐々氏 南

藤山 平馬

月田 重人

去村 三之伸

中山 和吉

山田 和吉

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

表り 山

向山東園

乙未九月より旧宅に遷徙す長き所なり此宅に

一 下谷二丁新野村より移りて居る

乙未十月土の村之を移りて居る

一 下谷新野村より移りて居る

乙未十月より移りて居る

一 外松田水野より移りて居る

乙未十月より移りて居る

一 一斗田飛渡河より移りて居る

乙未十月より移りて居る

丙申正月廿一日始りて本宿四丁山本宗徳主殿に金對面

一本所石原台目迄五音石寄居る

乙未十月より移りて居る

一 根岸の松山より移りて居る

丙申正月廿一日再本宿始りて面所より出

一 松山より移りて居る

丙申正月陽暦天神里下ヨリ此宅二月の始り知文

一 根岸御隠殿前より高洲地面信成

申二月下谷村より移りて居る

一 京原富少の松原上へ移りて居る

申二月より移りて居る

一 比之殿山より移りて居る

申二月より移りて居る

一 雄あけの河内末廿二の移りて居る

申二月より移りて居る

一 新野の口より移りて居る

申二月より移りて居る

一 古河より移りて居る

丙申四月より移りて居る

一 古河より移りて居る

一 古河より移りて居る

一 古河より移りて居る

表の古河

大分信成

土の村元立

草間舟之丞

菅原五郎

中屋

奈須玄盛

新井司馬

林今太夫

平田大角

山門

行光坊

古河

古河

古河

古河

古河

古河

古河

古河

古河

古河

古河

古河

古河

古河

古河

古河

古河

古河

丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日...

一 上巻... 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日...

一 下巻... 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日...

一 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日...

一 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日...

一 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日...

一 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日...

一 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日...

一 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日...

一 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日...

一 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日...

一 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日...

一 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日...

一 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日... 丙申八月廿五日...

伊目... 伊目... 伊目...

中村... 中村... 中村...

黒田... 黒田... 黒田...

水原... 水原... 水原...

後村... 後村... 後村...

大工... 大工... 大工...

相場... 相場... 相場...

不井... 不井... 不井...

金林... 金林... 金林...

田... 田... 田...

林... 林... 林...

板... 板... 板...

村... 村... 村...

板... 板... 板...

丙申十月廿九日ヨリ

一山形に同屋敷に在りて宿の事も照舊の如く

一日に宿に在りて宿の事も照舊の如く

丙申十月四日ヨリ

一教母在りて岸矢野の近辺に在りて河越を在りて宿に在り

丁酉正月ヨリ

一青山陰田より上は宿に在り

丁酉二月ヨリ

一八玉子遊方久村 五川の原に在り

一四六田村 六七里の近郊

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

申年正月廿九日ヨリ

一山形に同屋敷に在りて宿の事も照舊の如く

一日に宿に在りて宿の事も照舊の如く

丙申十月四日ヨリ

一教母在りて岸矢野の近辺に在りて河越を在りて宿に在り

丁酉正月ヨリ

一青山陰田より上は宿に在り

丁酉二月ヨリ

一八玉子遊方久村 五川の原に在り

一四六田村 六七里の近郊

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

一申十二月ヨリ

丁酉十一月十日申中九日林...

一丹根田小上系元...

丁酉十一月十日壬申...

一丹根田小上系元...

一神田明神下月朋...

一湯島天神下切通...

丁酉十一月十日...

一...

一...

一...

一...

一...

一...

一...

一...

一...

一...

一...

一...

一...

一...

一...

林石...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

己未年二月
一 中野川口村
二 中野川口村

己未年二月
一 中野川口村

己未年二月
一 中野川口村

己未年二月
一 中野川口村

己未年二月
一 中野川口村

己未年二月
一 中野川口村

己未年二月
一 中野川口村

己未年二月
一 中野川口村

己未年二月
一 中野川口村

己未年二月
一 中野川口村

己未年二月
一 中野川口村

己未年二月
一 中野川口村

己未年二月
一 中野川口村

己未年二月
一 中野川口村

麻布善徳寺の境内に由来

佐藤理三郎正持

石川貞之助

石川貞之助

石川貞之助

石川貞之助

石川貞之助

石川貞之助

石川貞之助

石川貞之助

石川貞之助

石川貞之助

石川貞之助

石川貞之助

中

己未年八月十日
一 石橋市 八國兵隊

一 石橋市 八國兵隊

一 石橋市 八國兵隊

一 石橋市 八國兵隊

一 石橋市 八國兵隊

一 石橋市 八國兵隊

一 石橋市 八國兵隊

一 石橋市 八國兵隊

一 石橋市 八國兵隊

一 石橋市 八國兵隊

一 石橋市 八國兵隊

十國所

一 石橋市 八國兵隊

一 石橋市 八國兵隊

一 石橋市 八國兵隊

一 石橋市 八國兵隊

一 石橋市 八國兵隊

一 石橋市 八國兵隊

一 石橋市 八國兵隊

一 石橋市 八國兵隊

一 石橋市 八國兵隊

石橋市 八國兵隊

石橋市 八國兵隊

石橋市 八國兵隊

石橋市 八國兵隊

石橋市 八國兵隊

石橋市 八國兵隊

石橋市 八國兵隊

石橋市 八國兵隊

庚子月... 志文...

一 安坂 羊助 敬志者

鞠所... 志文

一 安坂 羊助

一 鞠... 志文

森元長

早川和五郎

八巻文右衛門

早川十右衛門

金子清八郎

上野武七郎

片山七右衛門

平野元左衛門

...

一 甲斐町... 志文

一 同... 志文

一 小日... 志文

...

辛丑正月七日... 一 教習所...

辛丑二月... 一 府中...

辛丑三月... 一 尾野...

辛丑四月... 一 江尻...

辛丑五月... 一 上列...

辛丑六月... 一 本所...

辛丑七月... 一 白河...

辛丑八月... 一 右...

辛丑九月... 一 一...

辛丑十月... 一 辛...

辛丑十一月... 一 一...

辛丑十二月... 一 一...

辛丑正月... 一 一...

辛丑二月... 一 一...

辛丑三月... 一 一...

辛丑四月... 一 一...

標あし並

早野

新庄

田向

平野

新庄

...

...

...

...

...

...

...

二年世三日月か

一市ヶ谷中村尾州山醫局

中島之伯

委外ニナリケル 初年尾州山醫局

一協同下りちの本居初尾州山醫局

木ヶ谷守屋

委外ニナリケル 初年尾州山醫局

向 藤本全吉助

一四ヶ谷本居町健局と云

向 藤本全吉助

一江刺大津生洲町若狭屋之坊と表去年

北ヶ谷人分本居町

稲垣廣世

一市ヶ谷本居町健局と云

二年世三日月か

一市ヶ谷本居町健局と云

藤本全吉助

二年世三日月か

吉野信之助

藤本全吉助

吉田守右衛門

一市ヶ谷本居町健局と云

二年世三日月か

[Faint, illegible handwriting on the left page]

[Faint, illegible handwriting on the right page]

